# 整 形 外 科


最終更新日：2025年3月31日

## 外来診療一覧

| | | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 午前 | 初診紹介のみ | 李（勝） | 岡田 | 交替制 | 加藤 | 後藤 |
| | | 武岡 | 和田 | | | |
| | 再診 | 加藤 | 後藤 | | 李（勝） | 岡田 |
| | | | | | 武岡 | 和田 |
| | | | | | | |
| 午後 | 専門外来予約制 | 関節外来<br>李（勝） | 武岡・和田 | | 関節外来<br>(加藤) | |
| | 専門外来予約制 | | 脊椎外来<br>（岡田） | | | リウマチ外来(杉本) |

### お知らせ

**整形外科の外来診察は完全予約制です。初診の際には、紹介状をお持ちください。**

当院では、急性期医療を担う病院として、地域の医療機関と連携し、入院を主体とした医療を行っております。整形外科では地域のかかりつけ医との連携を進め、当院の勤務医が手術・入院治療に専念するため、23 年の 7 月から外来診療を完全予約制としております。

かかりつけ医をもちましょう！

## 科の紹介

1. 関節外科（人工股関節、人工膝関節）、脊椎外科および骨折に対する手術治療に積極的に取り組んでいます。
2. 変形性関節症や関節リウマチに対して人工関節置換術を行う場合には、患者さまの年齢、活動性、骨形態、骨質を検討し、最適な人工関節や手術方法を決定しています。
3. 脊椎外科では、頚椎に関しては椎弓形成術や前方固定術を行ないます。腰椎のヘルニアに対しては硬膜外注射などの保存的治療を行った上で髄核摘出術等を、腰部脊柱管狭窄症に対しては後方除圧術を行ないます。腰椎の不安定や再手術例は固定術の適応としています。
4. 腰痛などでの長期にわたる安静入院は原則としてお断りしています。
5. リウマチ外科では、手術治療は関節外科と同様です。外来では生物製剤も積極的に導入しています。
6. 骨折などの外傷外科として、四肢骨折の観血手術、アキレス腱断裂の縫合術などを行っています。

午後2時から4時に整形外科専門外来を行っています。

- 月曜日：関節外来（担当医：李）
  対象疾患：変形性股関節症、変形性膝関節症、関節リウマチなど
- 火曜日：脊椎外来（担当医：岡田）
  対象疾患：腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊椎管狭窄症、頚椎症など
- 月曜日：リウマチ外来（担当医：野口）対象疾患：関節リウマチ、多発性関節炎

専門外来へは、午前の一般診察を受けた上で予約受診してください。またかかりつけ医からの紹介状をお持ちの人は地域医療室を通じて予約ができます。
詳しくは整形外科外来へお問い合わせください。

専門外来へは、午前の一般診察からまわるか、紹介のある人は地域医療室を通じて予約できます。
詳しくは整形外科外来へお問い合わせください。

私が診ます！

## 医 師 紹 介

### 李 勝博（り かつひろ）

**役職** 医務局長、主任部長
**専門分野** 関節外科（股関節・膝関節）
**卒業年月** 昭和63年3月
**所属学会・資格など**
- 日本整形外科学会専門医
- 日本人工関節学会認定医
- 日本整形外科学会運動器リハビリテーション認定医
- 日本整形外科学会
- 日本股関節学会
- 日本人工関節学会
- 日本リウマチ学会
- 日本リハビリテーション医学会
- 中部日本整形外科災害外科学会

### 岡田　倫太郎（おかだ りんたろう）

**役職** 医員
**専門分野** 脊椎外科
**卒業年月** 平成23年3月
**所属学会・資格など**
- 日本整形外科学会専門医・脊椎脊髄病医
- 日本脊椎脊髄病学会認定脊椎脊髄外科指導医
- 脊椎脊髄外科専門医
- 難病指定医

### 後藤 晃（ごとう あきら）

**役職** 部長
**専門分野** 上肢関節
**卒業年月** 平成8年3月
**所属学会・資格など**
- 日本整形外科学会専門医
- 日本整形外科学会リウマチ認定医
- 日本リウマチ学会専門医

### 加藤　晃士（かとう　こうじ）

**役職** 医員
**専門分野** 関節外科(股関節、膝関節)、骨折、外傷一般
**卒業年月** 平成26年3月
**所属学会・資格など**
- 日本整形外科学会専門医
- 日本人工関節学会
- 日本股関節学会
- 日本骨折治療学会
- 日本関節病学会
- 中部日本整形外科災害外科学会
- 日本骨関節感染症学会

### 武岡　大介（たけおか　だいすけ）

**役職** レジデント
**所属学会・資格など**
- 日本整形外科学会
- 日本人工関節学会
- 日本骨折治療学会
- 中部日本整形外科災害外科学会

### 和田　卓也（わだ　たくや）

**役職** レジデント
**卒業年月** 令和5年
**所属学会・資格など**
- 日本整形外科学会

## 検査・治療案内

### ■ 実施している治療

1　関節外科

変形性股関節症、関節リウマチ、大腿骨頭壊死症、外傷の後遺症などに対して、人工股関節置換術。変形性膝関節症、関節リウマチに対して、人工股関節置換術を行なっています。患者さまの年齢、活動性、骨形態、骨質を検討し、最適な人工関節の機種を決定しています。人工股関節は主にセメントレスを使用し、人工膝関節は主にセメント固定を使用します。貧血の方以外は原則として自己血輸血を行い、ほとんど同種血は使用しません。入院期間はリハビリテーションの進行に個人差がありますが、3-4週間程度が目安です。

2　脊椎・脊髄外科

頸椎症に対する椎弓形成術、腰部脊柱管狭窄症に対する開窓術、腰椎椎間板ヘルニアに対する髄核摘出術。腰椎の不安定や再手術症例には、インストゥルメントを用いた椎体間固定手術などを行なっています。麻痺症状が軽い方は通常2週間程度で退院できます。

3　スポーツ外傷

反復性肩関節脱臼、腱板断裂、膝半月板損傷などの治療を行なっています。

4　リウマチ外科

手術治療は関節外科と同様です。外来では生物製剤も積極的に導入しています。

5　骨折などの外傷外科

四肢骨折の観血手術、アキレス腱断裂の縫合術など

6　リハビリテーション

スタッフが充実しており、週に7日のリハビリテーションを休まず受けられます。急性期病棟から早くに退院することも可能ですが、回復期病棟へ転室することでリハビリテーションの期間に余裕ができます。症状が進行し筋力低下や歩行障害が強い方など、比較的長期間のリハビリテーションが必要な方にも対応が可能です。

### ■ 実施している検査

- 脊髄造影、神経根造影
- 骨シンチ、CT、MRI、骨塩定量

### □ 実施していない検査

- サーモグラフィー

### □ 実施していない治療

- 脊髄損傷
- 悪性腫瘍
- 四肢再接着
- 小児整形の手術治療（先天性股関節脱臼、内反足、斜頸などの手術治療）